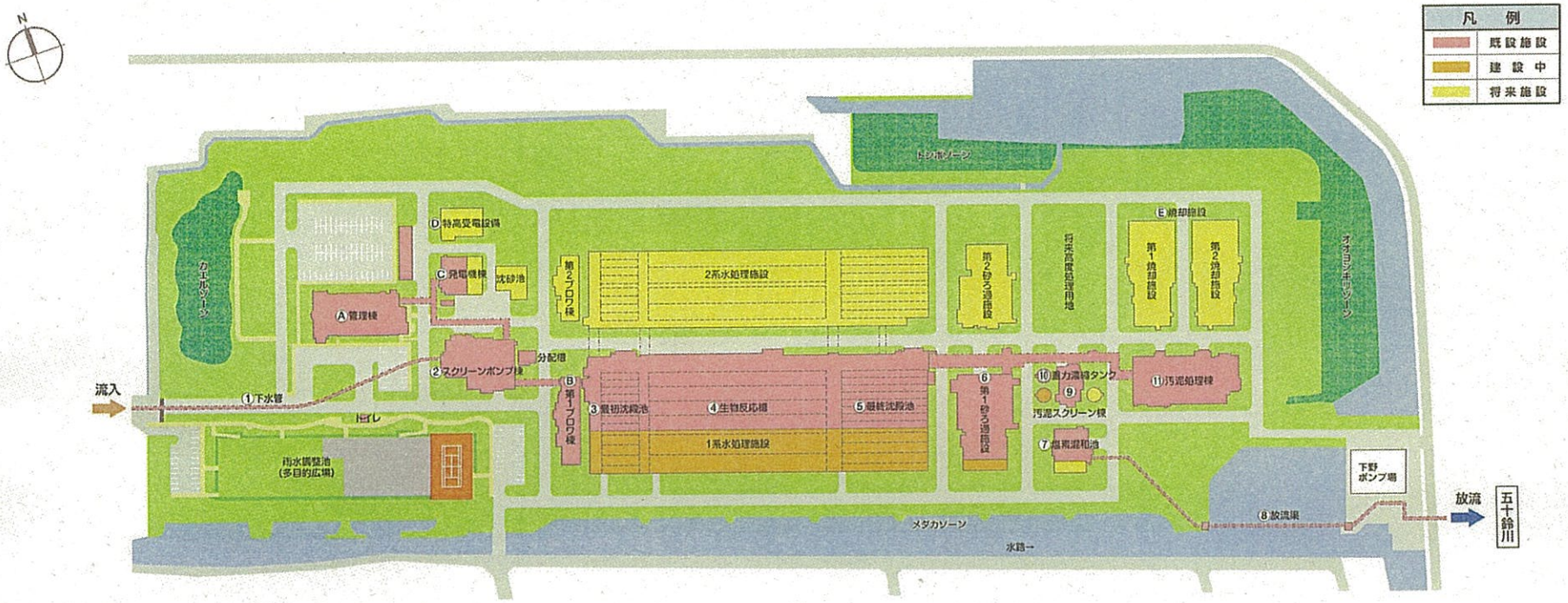
宮川浄化センター配置図



施設名	機能と概要
Ⓐ管理棟	中央監視制御室、水質試験室、事務室、会議室などがあります。
Ⓑブロワ棟	生物反応槽に空気を送ります。
Ⓒ発電機棟	停電したときに自動で発電し、場内に電気を送ります。
①下水管	家庭や工場から出された汚水は、地下に張り巡らされた下水管を通って、しだいに集まりながら浄化センターに流れてきます。

施設名	機能と概要
②スクリーンポンプ棟	下水管を流れてきた汚水は、この棟の地下約25mの深さに集められ、ゴミを除去したのちポンプで最初沈殿池へ送られます。
③最初沈殿池	汚水をゆるやかに流す間に汚泥を沈殿させて取り除きます。上澄み水は生物反応槽へ、沈殿した汚泥は重力濃縮タンクへ送られます。
④生物反応槽（嫌気・無酸素・好気法）	好気性・嫌気性微生物を多量に含んだ活性汚泥に汚水を混ぜ、嫌気・無酸素・好気状態で微生物や細菌の働きにより、有機物、窒素、リンを分解・浄化します。
⑤最終沈殿池	汚水をゆるやかに流す間に汚泥をもう一度沈殿させて取り除きます。きれいになった上澄み水は砂ろ過施設へ、沈殿した汚泥は生物反応槽や汚泥処理棟などへ送られます。

施設名	機能と概要
⑥砂ろ過施設	最終沈殿池から送られた水を、ろ材（砂）の中に通して微粒子を取り除きます。微粒子を取り除かれた水は塩素混和池へ送られます。
⑦塩素混和池	砂ろ過施設から送られた水に次亜塩素酸ナトリウムを加え、ここで十分に混ぜ合わせて消毒します。
⑧放流渠	塩素混和池から出た処理水は、この管を通って五十鈴川へ放流されます。
⑨汚泥スクリーン棟	水処理施設から送られてきた汚泥の中のごみを取り除きます。

施設名	機能と概要
⑩重力濃縮タンク	最初沈殿池や最終沈殿池から出た汚泥は多くの水分を含んでいるので沈殿濃縮させ、水分量を減らします。
⑪汚泥処理棟	濃縮させた汚泥に無機凝集剤や高分子凝集剤を加えて、脱水機（ベルトプレス式）により脱水し、脱水ケーキにします。
Ⓓ特高受電設備	特別高圧の電力を受電します。（将来）
Ⓔ焼却施設	汚泥処理棟で発生した脱水ケーキを焼却し、灰の状態にします。（将来）